

（平成28年度当初予算要求）

長野県人口定着・確かな暮らし実現総合戦略に係る主な事業一覧

長野県人口定着・確かな暮らし実現総合戦略により、人口減少への歯止めと人口減少を踏まえた地域社会の維持・活性化に向けた取組を進めるため、平成28年度当初予算に以下の事業（主なもの）を要求しています。

総合戦略関連事業：287事業 306億円 ※公共事業等の総額は集計から除く。

1 人生を楽しむことができる多様な働き方・暮らし方の創造

(1) 一人多役など多様な働き方・自然と共生し人と人が支え合う暮らし方の促進

移住交流推進事業 9048万円

〈企画振興部〉

信州での多様な暮らし方、新たな暮らし方等を国内外に発信するための国際会議などを開催

- ・ライフスタイルデザイン国際会議の開催
- ・楽園信州ライフデザインアカデミーの開催
- ・戦略的情報発信の展開

（新）農業で豊かなライフスタイル応援資金利子補給事業 151万8千円

〈農政部〉

「農ある暮らし」による新しいライフスタイルを求める定年帰農者やIターン者の就農を支援するため、必要な資金の貸付を行った金融機関へ利子補給を実施

[必要融資実行率：100%（平成28年度）]

アーティスト・イン・レジデンスin信州（AIRIS）モデル事業 1500万円

〈県民文化部〉

豊かな自然環境の中での創作活動を望む芸術家やクリエイティブ人材等と地域との交流や移住・定住を促進するため、大町市と連携してアーティスト・イン・レジデンスモデル事業を展開

[アーティスト・イン・レジデンスによる交流人口：15,000人（平成26年度）→20,000人（平成28年度）]

(2) シニア層が元気に活躍できる人生二毛作社会の確立

人生二毛作社会推進事業 3061万7千円

〈健康福祉部〉

人生二毛作社会づくりを推進するため、シニア活動推進コーディネーターによる関係機関の連携・機能強化や、就業などの分野における効果的・効率的なマッチングの仕組みの検討・実施等により、シニア世代の社会活動や就業を支援

[関係機関・団体によるネットワーク会議の開催：14回（平成26年度）→26回（平成28年度）]

シルバー人材センター支援事業 658万2千円

〈産業労働部〉

高齢者の活力ある地域づくりを促進するため、「公益社団法人長野県シルバー人材センター連合会」の事業運営を支援

[就業率:95.4%(H26年度)→95.4%(現状の維持)(平成28年度)]

長野県プロフェッショナル人材戦略拠点事業 7651万2千円

〈産業労働部〉

企業の専門人材の活用を促し、経営革新や産業イノベーションの創出を図るため、「プロフェッショナル人材戦略拠点」において、企業と専門人材とのマッチングを支援

[人材コーディネート件数:210件(平成27年度～平成31年度累計)]

(3) 子どものいる家庭や女性などの視点を大切にした官民一体での移住の促進

移住交流推進事業 9048万円(再掲)

〈企画振興部〉

移住者を増やし、地域の活力を創出するため、子育て世代の視点によるセミナーや地域への溶け込み支援などを実施

・しあわせ信州なでしこ移住カフェ

・移住里親の登録

・楽園信州移住応援企業の募集 等

[移住者数:2,000人(平成26年度)→2,700人(平成31年度)]

[移住相談件数:6,572件(平成26年度)→9,000人(平成31年度)]

[楽園信州空き家バンク物件登録件数:750件(平成27年度～平成31年度累計)]

職や住まいの一体的提供

UIJターン助成金交付事業 5670万1千円

〈産業労働部〉

県内への専門人材の還流を促すため、企業等が都市部等から専門的な能力や経験を有する人材を受け入れる際に必要な費用の一部を助成

[助成件数:54件(平成28年度)]

ときどき&おためしナガノ 2802万円

〈産業労働部〉

ITを中心としたクリエイティブ人材の県内集積を図るため、住宅・オフィス等の提供により県内で生活し働く「おためし」の機会を提供

[おためし移住件数:25件(平成27年度～平成31年度累計)]

信州型住宅リフォーム促進事業(移住促進型) 840万円

〈建設部〉

移住者の暮らしをサポートするため、県産木材の活用や省エネルギーに配慮した住宅リフォーム費用の一部を補助

[移住促進型助成件数:14件(平成26年度)→20件(平成28年度)]

アーティスト・イン・レジデンスin信州(AIRIS)モデル事業 1500万円(再掲)

〈県民文化部〉

豊かな自然環境の中での創作活動を望む芸術家やクリエイティブ人材等と地域との交流や移住・定住を促進するため、大町市と連携してアーティスト・イン・レジデンスモデル事業を展開

[アーティスト・イン・レジデンスによる交流人口:15,000人(平成26年度)→20,000人(平成28年度)]

子育て世代に焦点を当てた移住促進

(新) 住みたくなる県営住宅リノベーションモデル事業 428万3千円

〈建設部〉

ひとり親世帯の移住を支援するため、古い県営住宅について、関係団体と連携して子育て世代に向けた住まいのアイディアプランを広く募集し、これを取り入れたリノベーションをモデル的に実施

[プラン応募等(平成28年度)、モデル住戸整備:3戸(平成29年度)]

信州型自然保育普及事業 2420万9千円

〈県民文化部〉

長野県で育つ子どもが、信州の自然や地域の資源を活用した体験活動を通じて、五感豊かに自己肯定感等を育むことができる環境を整備するため、自然保育の社会的認知や信頼性及び質の向上、人材確保の支援を実施

[認定団体数:72団体(平成27年度)→112団体(平成28年度)]

農ある暮らしの応援

長野でかがやく農業女子応援事業 520万円

〈農政部〉

若い女性農業者のネットワーク化を図り、お互いに共感し合う仲間との自主的な交流活動を促進するとともに、都会に住む若い女性の就農や移住を促進するため、女性農業者などにより長野県の農業・農村の魅力を発信

[「NAGANO農業女子」とその応援隊のネットワークへの登録数:300人(平成28年度)]

(新) 農業で豊かなライフスタイル応援資金利子補給事業 151万8千円(再掲)

〈農政部〉

「農ある暮らし」による新しいライフスタイルを求める定年帰農者やIターン者の就農を支援するため、必要な資金の貸付を行った金融機関へ利子補給を実施

[必要融資実行率:100%(平成28年度)]

(4) 人生を楽しむための文化やスポーツ等の振興

文化・芸術の振興

(新) 文化芸術創造発信支援事業 5000万円

〈県民文化部〉

「文化振興元年」の取組を推進し県全体の文化事業の底上げを図るため、助成制度を創設し、県内文化施設が行う優れた事業を支援

[助成制度を活用した新たな鑑賞者数:6,000人(平成28年度)]

信濃美術館整備検討事業 244万円

〈県民文化部〉

建設後50年を迎え老朽化の進む信濃美術館のソフト・ハード面における整備の方向性を幅広く検討するため、昨年度に引き続き検討委員会を設置し、基本構想を策定

[基本構想の策定(平成28年度)]

地域で守る伝統行事(芸能)継承モデル事業 403万5千円

〈教育委員会〉

人口減少下において伝統行事(芸能)を次世代に継承するため、下伊那地域をモデル地区として継承意識の醸成や担い手人材確保等の取組を支援

[取組に着手したモデル地区数:10地区(平成28年度)]

スポーツの振興

地域スポーツ拠点マルチ化事業 593万3千円

〈教育委員会〉

スポーツ無関心層も含めた住民がより気軽に参加できる身近なスポーツ環境を整備するため、地域のコミュニティスペース等において新たに行う地域スポーツ活動を支援

[地域スポーツクラブ会員比率:11.0%(平成27年度見込)→11.3%(平成28年度)]

(新) アスリート就職支援事業 111万1千円

〈教育委員会〉

県内企業を対象とする長野県版「アスナビ」の仕組みを構築することにより、地域で活躍できる環境を整え地域スポーツの好循環を創出

[マッチングの成果により県内に就職した選手数:5人(平成28年度)]

2 若者のライフデザインの希望実現

(1) 市町村、企業と連携した結婚支援の充実

(新) 「しあわせ信州婚活支援センター(仮称)」設置事業 2609万6千円

〈県民文化部〉

市町村等が設置する結婚相談所等の情報を一元化するとともに、県内企業に勤務する若者同士の交流促進、移住相談との連携など、総合的な拠点として婚活支援センター(仮称)を設置

[県と市町村等の結婚支援事業による婚姻件数:217件(平成28年度)]

(2) 産科医の確保や助産師の活用など出産環境の整備

医師確保等総合対策事業 6億2675万4千円

〈健康福祉部〉

医師の確保・定着と偏在解消を図るため、信州医師確保総合支援センターを中心とした研修医・医学生等へのキャリア形成支援や産科医を増やす取組等を実施

[医学生修学資金等貸与者総数:126人(平成27年度)→147人(平成28年度)]

病院内保育所運営費補助金 1億2507万3千円

〈健康福祉部〉

看護職員、女性医師等の働きやすい環境を整備し、再就業や離職防止を推進するため、病院内保育所を運営する医療機関等に対して補助を実施

[利用児童数:530人(平成26年度)→維持(平成28年度)]

(新) 助産師出向支援導入事業 211万7千円

〈健康福祉部〉

地域における助産師の偏在是正、助産実践能力の強化を支援するため、県内の周産期医療と助産師の就業先の偏在状況を把握するとともに、助産師の出向・受入れを実施

[出向助産師:1組(平成28年度)]

母子保健事業 8107万6千円

〈健康福祉部〉

ハイレベルな母子保健サービスを県内どこに居住していても受けることができ、子育て世代の安心感を醸成するため、信州母子保健推進センターが中心となって、市町村との協働、専門機関との連携等を通じて、妊娠・出産・子どもの成長を一貫して支援する体制を整備

[新生児訪問全数実施市町村数:33市町村(平成26年度)→63市町村(平成28年度)]

(3) 子育て世代の経済的負担の軽減など子育て支援の充実

子育て世代の経済的負担の軽減

多子世帯保育料減免事業 3億979万5千円

〈県民文化部〉

理想の数の子ども、特に3人以上の子どもを持てるよう、親の経済的負担を軽減するため、第3子以降の保育料を軽減する市町村を支援

[出生数に占める第3子以降の割合:17.9%(平成26年)→維持・向上(平成28年)]

福祉医療費給付事業 44億8923万9千円

〈健康福祉部〉

乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子の経済的負担を軽減し、福祉の向上を図るため、市町村が行う医療費の助成を支援

困難を抱える子どもや家庭への支援

子ども支援センター運営事業 1417万円

〈県民文化部〉

いじめ、体罰等の人権侵害に悩み、苦しむ子どもたちに寄り添いつつ、適切な相談、救済につなげるため、長野県の未来を担う子どもの支援に関する条例に基づき、子ども支援センター(子どもの総合相談窓口及び子ども支援委員会)を設置し、必要な支援を実施

[相談件数:1,000件(平成28年度)]

(新) 困難を有する子ども・若者の居場所を運営する民間団体に対する補助金 1520万7千円

〈県民文化部〉

不登校やひきこもりなどの困難を有する子ども・若者に対して社会的自立のための支援を行う居場所を運営する民間団体に助成

[支援対象者数:73名(平成28年度)]

(新) 施設における家庭的養護推進研修事業 62万8千円

〈県民文化部〉

児童養護施設等に入所している子どものうち、困難を抱える子ども(虐待を受けた子どもや障がいを持つ子ども)に対し、施設職員が専門的ケアを行うことができるよう、施設種別や経験年数に応じた専門研修を実施

[研修参加者の満足度:65%(平成28年度)、研修参加者数(開催回数):150人(6回)(平成28年度)]

スクールソーシャルワーカー活用事業 5245万8千円

〈教育委員会〉

いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある家庭的な問題(貧困、児童虐待、家庭内不和など)に対して、児童生徒を取り巻く環境等を改善するため、社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを増員し総合的な支援を充実

[スクールソーシャルワーカーを介した学校と地域関係機関との連携ケース:500件(平成27年度見込)→1,000件以上(平成28年度)]

魅力ある子育て環境の整備

信州型自然保育普及事業 2420万9千円(再掲)

〈県民文化部〉

長野県で育つ子どもが、信州の自然や地域の資源を活用した体験活動を通じて、五感豊かに自己肯定感等を育むことができる環境を整備するため、自然保育の社会的認知や信頼性及び質の向上、人材確保の支援を実施

[認定団体数:72団体(平成27年度)→112団体(平成28年度)]

子ども・子育て支援事業 12億2932万円

〈県民文化部〉

子育ての負担感を緩和し、安心して子育てできる環境を整備するため、放課後児童クラブや病児・病後児保育など多様な子育て支援サービス等を実施する市町村を支援

[病児・病後児保育利用可能市町村割合:73.7%(平成28年度)]

[放課後子どもプラン利用可能児童数:32,000人(平成28年度)]

子育て支援総合助成金 1億631万5千円

〈県民文化部〉

子育て支援の取組を一層推進するため、低年齢児保育、小規模放課後児童クラブ施設整備、病児病後児保育施設整備等を実施する市町村を支援

[病児・病後児保育利用可能市町村割合:73.7%(平成28年度)]

[放課後子どもプラン利用可能児童数:32,000人(平成28年度)]

(新) 子育て支援員認定研修事業 1393万2千円

〈県民文化部〉

地域における多様な保育や子育て支援事業の担い手を育成するため、子育て支援員の認定研修を実施

[子育て支援員養成人数:160人(平成28年度)]

(4) 多様な働き方の普及による出産・子育てと仕事の両立促進

(新) 女性活躍推進のための連携事業 177万2千円

〈県民文化部〉

女性が活躍できる豊かで活力ある地域社会をつくるため、経済団体、教育機関等と連携したネットワークを構築するとともに、女性の活躍推進の取組、情報発信を実施

[女性ロールモデルの広報動画等作成(平成28年度)、動画等サイトアクセス件数:1,000件(平成29年度)]

多様な働き方普及促進事業 3911万6千円

〈産業労働部〉

働きやすい職場環境づくりを推進するとともに、企業のイメージアップを図り、人材の確保定着や県内就職を促すため、「アドバンス認証制度」の更なる普及促進に向けた県内企業への働きかけや幅広い情報発信を実施

[アドバンス認証企業数:100社(平成28年度)]

はたらく女性応援プロジェクト事業 5725万6千円

〈産業労働部〉

子育て期女性の再就職促進や出産・育児などによる女性の離職抑制のため、就職相談、託児付きセミナーや経験者との交流会を開催するとともに、企業向けに女性が働きやすい職場の風土づくり、女性が活躍できる企業づくりのためのセミナーを実施

[就職者数:247人(平成26年度)→300人(平成28年度)]

3 活力と循環の信州経済の創出

(1) 価格決定力のある製造業への転換、日本一創業しやすい県づくり

価格決定力のある製造業への転換

次世代リーディング産業創出支援事業 1938万9千円

〈産業労働部〉

国際競争力を有するものづくり産業の振興を図るため、次世代リーディング産業に係る産学官連携プロジェクトの企画・実施化の取組を支援

[研究開発プロジェクトの企画・運営支援件数:11件(平成27年度)→11件(平成28年度)]

(新) 健康・医療産業イノベーションコーディネート事業 1280万円

〈産業労働部〉

健康・医療産業のイノベーションを創出するため、医療・福祉現場と企業をつなぐコーディネート活動により、新製品開発を促進

[新製品開発プロジェクト支援件数:5件(平成28年度)]

(新) ヘルスケア産業振興事業 2044万円

〈産業労働部〉

「健康寿命」の延伸に向けたヘルスケア産業の振興・創出を図るため、長野県次世代ヘルスケア産業協議会等を通じ、必要な調査、研究や情報発信、啓発活動等を実施

[調査、研究、実証事業による産業の創出:3件(平成28年度)]

(新) 航空宇宙産業集積促進事業 558万5千円

〈産業労働部〉

航空宇宙産業の集積を全県的に促進するため、飯田地域の航空宇宙産業に係る技術的課題等を、他地域の企業等と連携して解決する取組を支援

[航空宇宙産業関連に取り組む県内企業数:50社(平成28年度)]

創業しやすい県づくり

(新) 創業・立地首都圏発信力強化事業 3174万4千円

〈産業労働部〉

県内への移住創業や企業誘致を促進するため、首都圏を中心に新聞全国紙やインターネット動画を使って長野県のPRを展開

[雇用保険適用事業所開業率:3.47%(平成25年度)→4.81%(平成30年度)]

創業サポート強化事業 2862万4千円

〈産業労働部〉

創業を促進するため、ながの創業サポートオフィスによる相談・助言や各種セミナー等を開催

[ながの創業サポートオフィス相談件数:2,500件(平成27年度～平成31年度累計)]

未来を創る起業家育成支援事業 730万円

〈産業労働部〉

若者や女性の創業を促進するため、県内中高生に創業体験プログラム等を実施するとともに、コワーキングスペースへの補助を実施

[創業件数:25件(平成26年度)→25件(平成28年度)]

(2) 多様な観光需要に対応する観光業の成長産業化

長野県ブランドの再構築

アウトドア県NAGANO推進事業 1億2093万円

〈観光部〉

長野県の豊かな山岳高原を活かし、アウトドア・アクティビティによる滞在型の観光地づくりを図るため、受入環境の整備を進めるとともに、アウトドアの魅力を発信

[延宿泊者数:1790万人(平成26年)→1862万人(平成28年)]

[地域ブランド調査魅力度ランキング:10位(平成27年度)→8位(平成28年度)]

信州首都圏総合活動拠点運営事業 2億288万円

〈観光部〉

信州の美しさと健康な暮らしを多くの人とシェア(共有)するため、「銀座NAGANO～しあわせ信州シェアスペース～」から、信州のヒト、コト、モノをトータルに発信

[銀座NAGANO来場者数:35万人(平成28年度)]

「NAGANO WINE」ブランド発信事業 2000万円

〈観光部〉

「信州ワインバレー構想」の具現化や「NAGANO WINE」のブランド向上のため、官民が一体となって意識の醸成を図るとともに受入体制を構築、情報発信を強化

[県内ワイナリー数:27箇所(平成26年度)→31箇所(平成28年度)]

「信州産」マーケティング事業 2880万1千円

〈観光部〉

地域で消費するものを地域で生産する「地消地産」の取組や、首都圏、大都市圏への県産品の販路拡大を推進するため、県関係者が一体となって実効性のあるマーケティング活動を展開

[マーケティング活動による成約件数:1,200件(平成28年度)]

観光業の成長産業化の仕組みづくり

(新) DMOモデル構築事業 6403万9千円

〈観光部〉

国内外からの観光客の流れを戦略的に創出するため、「観光地域経営」の視点に立って観光地域づくりの中心となる県レベルのDMO及び先進的な地域におけるDMOを構築

[DMOリーダー養成者数:10人(平成28年度)]

観光地域づくり促進事業 550万5千円

〈観光部〉

国内外から選ばれる魅力ある観光地域づくりを促進するため、観光地域づくりをけん引する中核人材を育成し、地域での組織基盤の構築等を支援

[滞在交流型プログラム群創出地域数:2地域(平成26年度)→4地域(平成28年度)]

観光おもてなし推進事業 309万4千円

〈観光部〉

県民参加によるおもてなしの向上を図るため、「信州おもてなし未来塾」の開催による人材育成など、「ずく出し！知恵出し！おもてなし」プロジェクトを推進

[観光地での「おもてなしに対する満足度」:17.5%(平成26年度)→20%以上(平成28年度)]

山岳高原観光地づくり重点支援事業 1億4400万円

〈観光部〉

山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地づくりを推進するため、重点支援3地域における受入環境整備等を支援

[重点支援地域の観光消費額:816億円(平成26年)→854億円(平成28年)]

国内誘客活動の強化

(新) スポーツコミッション設立・運営事業 844万8千円

〈観光部〉

スポーツツーリズムによる地域経済の活性化を図るため、県内のスポーツ関連情報を一元的に収集・管理し、効率的な情報発信を行うことで、国内外からスポーツ大会やスポーツ合宿等を誘致

[スポーツ合宿利用者数(延べ人数):86万人(平成26年度)→100万人(平成28年度)]

MICE誘致促進事業 377万6千円

〈観光部〉

県内への交流人口を拡大し、地域経済の活性化を図るため、長野県の豊かな自然環境を活かしたMICEの誘致を促進

[国内・国際会議開催件数:233件(平成26年度)→260件(平成28年度)]

(新) 旅館ホテル経営力強化支援事業 1060万円

〈観光部〉

地域経済・雇用促進等への波及効果が大きい旅館・ホテル業の成長産業化を促進するため、金融機関と連携し、旅館・ホテルの事業展開・経営改善への取組を支援

[事業展開・経営改善計画を策定する旅館・ホテル数:10施設(平成28年度)]

(新) 貸切ツアーバス支援及びテーマ別観光振興事業 1億3850万円

〈観光部〉

貸切バスの運賃料金制度の規制強化に伴う県内観光地へのツアーの減少を解消するため、貸切バス及び点在する観光資源を結ぶための周遊バスの運行を支援

[貸切ツアーバス支援本数:1,200本(平成28年度)]

インバウンドの取組強化

(新) 外国人旅行者倍増に向けた誘致強化事業 5000万円

〈観光部〉

平成31年までに外国人延宿泊者数を132万人とするため、石川県、富山県等と連携して新たなゴールデンルートの構築に取り組むとともに、本県の強みをSNS等の新たなメディアを活用して集中的に発信

[外国人延宿泊者数:66万人(平成26年)→92万人(平成28年)]

戦略的な外国人旅行者の誘致推進事業 3844万円

〈観光部〉

中長期的に増加が見込まれる訪日外国人旅行者を県内へ誘致するため、東アジアや東南アジア等の市場を主なターゲットに、市場の特性に応じた効果的なプロモーションを展開

[外国人延宿泊者数:66万人(平成26年)→92万人(平成28年)]

(3) サービス産業と農林業の高付加価値化・生産性向上

サービス産業の高付加価値化・生産性向上

ときどき&おためしナガノ 2802万円(再掲)

〈産業労働部〉

ITを中心としたクリエイティブ人材の県内集積を図るため、住宅・オフィス等の提供により県内で生活し働く「おためし」の機会を提供

[おためし移住件数:25件(平成27年度～平成31年度累計)]

(新) オープンハッカソン支援事業 150万円

〈産業労働部〉

県内に企画開発型のIT企業が生まれる土壌を作るため、ハッカソンの開催によりIT事業者のスキル向上や人脈形成を支援

[参加者満足度:70%(平成28年度)]

クラウドファンディング活用促進事業 1178万5千円

〈産業労働部〉

県内中小企業の新商品等の創出を促進するため、投資型クラウドファンディングを活用した資金調達とファンづくりを支援

[資金調達支援件数:10件(平成27年度見込)→8件(平成28年度)]

[資金調達達成件数:4件(平成28年度)]

農林業の高付加価値化・生産性向上

農業所得向上支援事業 1億333万1千円

〈農政部〉

農業所得の向上を図るため、稲作農家の経営規模の拡大や生産コストの削減、県オリジナル品種の生産拡大、革新的農業技術の開発などを戦略的に推進

[5ha規模以上の効率的な水田農業経営体の拡大:570経営体(平成26年度)→580経営体(平成28年度)]

[主要穀類オリジナル品種栽培面積:1,349ha(平成26年度)→1,964ha(平成28年度)]

[「リンゴ長果25(シナノリップ)」栽培面積:0ha(平成27年度)→20ha(平成28年度)]

[革新的農業技術の開発着手:9件(平成30年度)]

夢をかなえる信州農業6次産業化推進事業 2億2499万8千円

〈農政部〉

地域資源を活用した多様な6次産業化の取組を促進するため、施設整備や信州6次産業化推進協議会による相談・サポート活動、他産業とのネットワークづくり等を支援

[総合化事業計画の認定件数(累計):91件(平成26年度)→93件(平成28年度)]

(新) 力強い農業を支える基盤整備事業 2800万円

〈農政部〉

農業生産性の向上を図るため、農地中間管理機構を活用して担い手への農地集積・集約化を行う市町村等の生産基盤の整備を支援

[担い手への農地集積率:41%(平成26年度)→50%(平成28年度)]

(新) 信州花き輸出拡大・新需要創出事業 1412万1千円

〈農政部〉

花き産業の発展を図るため、セミナーや商談会等の開催による輸出拡大と、日常生活における活用や実需者と連携した新商品の開発による新たな需要創出を促進

[花き産出額:143億円(平成26年度)→160億円(平成28年度)]

高性能林業機械導入推進事業 1億2824万5千円

〈林務部〉

素材生産コストの低減と労働安全性の向上を図るため、林業用機械の導入を支援するとともに、安全かつ効率的に高性能林業機械の操作を行うオペレーター養成研修を実施

[高性能林業機械導入台数:16台(平成28年度)]

(4) 地消地産の推進

食品・農産物の地消地産

(新) 信州産オリジナル食材“地消地産”推進事業 1084万7千円

〈農政部〉

地域農産物の“地消地産”による販路拡大と個性あふれる地域づくりを進めるため、品目毎の振興協議会の相互連携を図る連絡会を設置し、ホテル・観光旅館等における県産オリジナル食材の利活用を促進

[信州産オリジナル食材を用いたメニュー開発数:100件(平成28年度)]

「NAGANOの食」イノベーション事業 313万7千円

〈産業労働部〉

食品産業の活性化を図るため、地域資源や高度な加工技術など長野県の強みを活かした新たな高付加価値食品を創出・発信

[新食品開発支援件数 :31件(平成26年度)→50件(平成31年度)]

信州ジビエ活用推進事業 4957万4千円

〈林務部〉

信州ジビエの消費の拡大と需給の安定を図るため、信州産認証シカ肉のさらなるブランド化の推進を図るとともに、これまでネックとなっていた流通の新たな体制構築と、信州ジビエの供給体制を整備

[シカのジビエ利用頭数:1,621頭(平成25年度)→2,540頭(平成28年度)]

「信州産」マーケティング事業 2880万1千円(再掲)

〈観光部〉

地域で消費するものを地域で生産する「地消地産」の取組や、首都圏、大都市圏への県産品の販路拡大を推進するため、県関係者が一体となって実効性のあるマーケティング活動を展開

[マーケティング活動による成約件数:1,200件(平成28年度)]

県産酒(ワイン・日本酒)の地消地産

NAGANO WINE醸造技術支援事業 290万4千円

〈産業労働部〉

高品質なNAGANO WINEの醸造体制を確保しワイン産地の形成促進を図るため、既存ワイナリー及びワイナリー設立を目指す農業者等の醸造技術向上を支援

[醸造研修受入:5人(平成28年度)]

[支援件数:50件(平成28年度)]

(新) 地域ワイン分析ラボ整備事業 384万2千円

〈産業労働部〉

県産ワインの高品質化を促進するため、県内ワイナリーのニーズに対応したぶどう成分の分析体制を整備

[成分分析数:100件(平成28年度)]

「NAGANO WINE」ブランド発信事業 2000万円(再掲)

〈観光部〉

「信州ワインバレー構想」の具現化や「NAGANO WINE」のブランド向上のため、官民が一体となって意識の醸成を図るとともに受入体制を構築、情報発信を強化

[県内ワイナリー数:27箇所(平成26年度)→31箇所(平成28年度)]

(新) しあわせ信州日本酒研究プロジェクト実現化事業 661万8千円

〈産業労働部〉

日本酒に対する若者の新たな需要を創出するため、県内酒蔵に信州日本酒の魅力発信の取組を提案し補助を行うとともに日本酒新商品発表イベントを開催

[新デザイン等採用酒蔵数:10件(平成28年度)]

(新) 信州日本酒の未来を支える杜氏養成事業 524万1千円

〈産業労働部〉

若者等を研修生として「しあわせ信州食品開発センター」に受入れ、醸造技術を学ぶ場を提供することにより、日本酒製造業への就業を促進

[受講者数:10者(平成28年度)]

木材の地消地産

(新) 信州の木自給圏構築事業 718万6千円

〈林務部〉

力強い地域の林業・木材産業を再構築し、自立した産業とするため、県域及び県下5流域での森林・木材自給圏づくりに向けた検討を実施

[県産材製品出荷量:111千 m^3 (平成26年度)→150千 m^3 (平成32年度)]

信州の木先進的利用加速化事業 1000万円

〈林務部〉

県産材の利活用を進めるため、現状では外材の利用率が8割を占める梁・桁材などの横架材等の商品ニーズに応える新たな利用技術の開発を支援

[県産材製品出荷量:111千 m^3 (平成26年度)→150千 m^3 (平成32年度)]

エネルギーの地消地産

自然エネルギー地域発電推進事業 3億5881万5千円

〈環境部〉

固定価格買取制度を活用した自然エネルギー導入を進めるため、NPO、中小企業等が行う自然エネルギー発電事業に対して助成

[発電設備容量でみるエネルギー自給率:78.9%(平成26年度)→93.0%(平成28年度)]

地域主導型自然エネルギー創出支援事業 3000万円

〈環境部〉

自然エネルギーの利用を促進するため、市町村やNPO、中小企業等が行う地域主導型の熱利用事業に対して助成するとともに、自然エネルギー等を活用した地域づくり計画の策定を支援

[事業実施箇所数:4箇所以上(平成28年度)]

森のエネルギー総合推進事業 1億6418万円

〈林務部〉

県産材の木質バイオマスエネルギー利用促進のため、公共施設等及び個人へのペレットストーブ、ボイラ等や、チップ、ペレット及び薪等の木質バイオマスの供給施設の導入に対して助成

[木質バイオマス生産量:31,000m³(平成26年度)→109,000m³(平成32年度)]

(新) 信州型住宅リフォーム促進事業(省エネ先導モデル型) 1300万円

〈建設部〉

エネルギーコスト抑制のため、省エネリフォームの先導モデルとなる既存住宅の高断熱化改修の支援と情報発信を実施

[発電設備容量でみるエネルギー自給率:78.9%(平成26年度)→93.0%(平成28年度)]

伝統的工芸品の地消地産

伝統的工芸品産業魅力アップ・創造事業 3431万7千円

〈産業労働部〉

伝統的工芸品の魅力向上と産地の活性化を図るため、後継者の育成・確保、新商品の開発、県内外への販路拡大など、産地が取り組む新たな挑戦を支援

[新商品開発支援件数:10件(平成28年度)]

伝統的工芸品普及促進支援事業 70万9千円

〈産業労働部〉

伝統的工芸品の普及を図るため、県内産地から全国規模の展示会への出展等を支援

[展示会等出展産地数 3産地(平成27年度)→3産地(平成28年度)]

4 信州創生を担う人材の確保・育成

(1) 県内高等教育の充実による知の拠点づくり

(新) 信州高等教育支援センター運営事業 789万9千円

〈県民文化部〉

県内外から人材が集まる魅力ある学びの場の創出と、学生の県内就職促進のための支援を充実

[県内大学の収容力:16.3%(平成28年4月見込)→維持・向上(平成29年4月)]

[県内私立大学の定員充足率:98.4%(平成28年4月見込)→98.8%(平成29年4月)]

(新) 大学生海外インターンシップ等支援基金事業 8000万円

〈県民文化部〉

経済界と連携して基金を創設して学生の海外インターンシップ等を支援し、県内大学・短大におけるグローバル人材を育成

[県内大学の収容力:16.3%(平成28年4月見込)→維持・向上(平成29年4月)]

[県内私立大学の定員充足率:98.4%(平成28年4月見込)→98.8%(平成29年4月)]

信州で学ぼう！魅力発信事業 1800万1千円

〈県民文化部〉

地方から大都市圏への流出を食い止め、また、大都市圏に住む若者や子育て世代を長野県に呼び込むため、長野県で学ぶ魅力を県内外に発信

[県内大学の収容力:16.3%(平成28年4月見込)→維持・向上(平成29年4月)]

[県内私立大学の定員充足率:98.4%(平成28年4月見込)→98.8%(平成29年4月)]

大学・地域連携事業補助金 3019万5千円

〈県民文化部〉

県内私立大学等と地域が連携して行う地域課題解決に資する取組に対し助成

[県内大学の収容力:16.3%(平成28年4月見込)→維持・向上(平成29年4月)]

[県内私立大学の定員充足率:98.4%(平成28年4月見込)→98.8%(平成29年4月)]

新県立4年制大学設立準備事業 20億5450万円

〈総務部〉

新たな県立4年制大学の設立に向けた準備を進めるため、教育課程編成や教員選考、施設建設工事等を実施するとともに、平成28年10月に大学設置の認可を申請

(2) 多様な教育・人づくりの充実強化

多様な教育の推進

「信州学」推進事業 3307万1千円

〈教育委員会〉

自らが生まれ育った地域を理解し、ふるさとに誇りと愛情を持ち大切にする心情を育むため、県立高校において長野県の歴史・文化等に係る学習や地域の特色を生かして独自に取り組む探究的学習を実施

[「信州学」を実施する県立高校の割合:100%(平成28年度)]

地方創生のモデルとなる新しい高校づくり推進事業 417万6千円

〈教育委員会〉

地方創生のモデルとなる新しい高校づくりを推進するため、白馬高校に国際観光科を設置し、地域の観光資源を活用した魅力あるカリキュラムの編成や教材開発を行うカリキュラム・コーディネーターの配置、生徒の全国募集活動等を実施

[県外からの入学者数:15人(平成29年4月)]

グローバル人材育成事業 2億4728万1千円

〈教育委員会〉

グローバル時代に対応した、信州に根差し世界に通じる人材を育成するため、スーパーグローバルハイスクール指定校の運営、高校生の発信力育成講座や留学支援、英語教育に係る教員研修を実施

[英語コミュニケーション能力

中学卒業時英検3級レベル:33.0%(平成27年度見込)→36.0%(平成28年度)

高校卒業時英検準2級レベル:36.0%(平成27年度見込)→38.0%(平成28年度)]

情報通信技術(ICT)を活用した確かな学力育成事業 2億1835万4千円

〈教育委員会〉

ICTを効果的に活用し、児童生徒の学力や情報活用能力の向上を図るため、小中学校パイロット校や高校モデル校での実証研究、教員のICT活用指導力向上研修を実施

[授業中にICTを活用して指導する教員の割合

中学:72.5%(平成27年度見込)→76.0%(平成28年度)

高校:70.0%(平成27年度見込)→75.0%(平成28年度)]

地域に根差した学校づくり

信州型コミュニティスクール推進事業 161万4千円

〈教育委員会〉

学校と県民の協働による地域に開かれた信頼される学校づくりを推進するため、保護者や地域住民が学校運営に参画し、教育活動を支援する「信州型コミュニティスクール」を推進

[信州型コミュニティスクール実施校割合:50%(平成27年度見込)→75%(平成28年度)]

(新) 少子・人口減少社会に対応した活力ある学校づくり支援事業 700万円

〈教育委員会〉

本格的な少子・人口減少社会が到来する中、子どもたちにとって望ましい教育環境を提供するため、市町村による活力ある学校づくりの取組を支援

[取り組む市町村数:14市町村(平成28年度)]

長野県高等学校将来像検討事業 465万3千円

〈教育委員会〉

今後もさらなる少子化等が見込まれる中、これからの時代に対応する教育の質を保証するため、高等学校の将来像を検討

(3) 地域社会・産業で必要とされるクリエイティブな人材の育成・確保

若者と企業のマッチングの促進

(新) 大学生海外インターンシップ等支援基金事業 8000万円(再掲)

〈県民文化部〉

経済界と連携して基金を創設して学生の海外インターンシップ等を支援し、県内大学・短大におけるグローバル人材を育成

[県内大学の収容力:16.3%(平成28年4月見込)→維持・向上(平成29年4月)]

[県内私立大学の定員充足率:98.4%(平成28年4月見込)→98.8%(平成29年4月)]

(新) 信州正社員チャレンジ応援事業 1億47万2千円

〈産業労働部〉

若年者や子育て期女性の正規雇用を促進するため、基礎研修と職場実習を組み合わせた研修の実施により県内企業が求める人材を育成し、人手不足に悩む県内企業への就職を支援

[正規雇用率:70%(平成28年度)]

新規学卒者就職促進事業 5931万2千円

〈産業労働部〉

新規学卒者の県内就職を促進するため、インターンシップの経費助成やモデルプログラムの実施に取り組むとともに、県内企業の魅力発信や学生と企業の出会いの場を創出

[県内就職率:69.2%(平成26年度)→70%(平成28年度)]

地域社会や県内産業で必要とされる人材の育成

(新) 未来のICT人材育成支援事業 580万2千円

〈企画振興部〉

未来を担う若者にICT利活用の素養と感性を身に付ける機会を提供するため、アプリコンテストを開催するとともにICT人材育成事業に対して助成

[アプリコンテスト応募作品数:30件(平成32年度)]

[ICT人材育成事業参加者数:200人(平成29年度)]

(新) 地域エネルギーハブ人材育成事業 499万円

〈環境部〉

自然エネルギーによる地域の課題解決やソーシャルビジネス等に通じた高度な人材を育成するため、民間の知見を活かした、2年間の人材育成プログラムを実施

[人材育成者数:20名(平成29年度)]

信州ものづくり未来塾事業 1458万7千円

〈産業労働部〉

信州ものづくりマイスター等の派遣を小中学校に拡大するとともに、マイスターをPRする情報サイトを構築

[未来塾開催数:118講座(平成28年度)]

農業で夢をかなえる支援事業 11億6042万9千円

〈農政部〉

「日本一就農しやすい長野県」の実現のため、新規就農者の誘致拡大に取り組むとともに、就農希望者や農業後継者の相談、体験・研修、就農後の経営発展に向けた支援を体系的に実施

[新規就農者数(40歳未満):250人/年(平成28年度)]

信州フォレストコンダクター活動支援事業 115万8千円

〈林務部〉

「信州フォレストコンダクター」(SFC)が、各地域の林業・木材産業を、経営感覚を持ちながら総合的な視野で指揮していくため、活動基盤づくりの取組を県が連携して実施

[SFCの活動基盤づくりの取組の実施回数:10回/年(各地域で1回/年)(平成28年度)]

(4) プロフェッショナル人材の育成・誘致

(新) 信州ものづくり生産革新事業 822万6千円

〈産業労働部〉

県内製造業の生産性向上を図るため、東京大学等と連携し、ものづくり現場におけるカイゼン活動を指導助言できる指導者を養成し、県内製造業者に派遣する取組を支援

[地域スクールのリーダー等の養成人数:2人(平成28年度)]

長野県プロフェッショナル人材戦略拠点事業 7651万2千円(再掲)

〈産業労働部〉

企業の専門人材の活用を促し、経営革新や産業イノベーションの創出を図るため、「プロフェッショナル人材戦略拠点」において、企業と専門人材とのマッチングを支援

[人材コーディネート件数:210件(平成27年度～平成31年度累計)]

UIJターン助成金交付事業 5670万1千円(再掲)

〈産業労働部〉

県内への専門人材の還流を促すため、企業等が都市部等から専門的な能力や経験を有する人材を受け入れる際に必要な費用の一部を助成

[助成件数:54件(平成28年度)]

(5) 構造的な人材不足に対応する雇用のミスマッチ解消

(新) ジョブスクエア×ジョブカフェ信州事業 3757万3千円

〈産業労働部〉

雇用情勢の地域間格差の是正のため、特に支援が必要な地域への緊急的な相談拠点を設置し、若年者の就業を支援するとともに自己や県内企業の理解を促進し、雇用の質的・量的ミスマッチを解消

[利用者数:1,400人(平成28年度)]

人生二毛作社会推進事業 3061万7千円(再掲)

〈健康福祉部〉

人生二毛作社会づくりを推進するため、シニア活動推進コーディネーターによる関係機関の連携・機能強化や、就業などの分野における効果的・効率的なマッチングの仕組みの検討・実施等により、シニア世代の社会活動や就業を支援

[関係機関・団体によるネットワーク会議の開催:14回(平成26年度)→26回(平成28年度)]

(新) 障がい者雇用促進・職場活躍推進事業 2293万3千円

〈産業労働部〉

障がい者の職業安定及び雇用促進のため、障がい者の職場支援者を養成するとともに、障がい者雇用普及啓発セミナーや合同企業説明会を開催

[新規雇用障がい者数:25人(平成28年度)]

医師確保等総合対策事業 6億2675万4千円(再掲)

〈健康福祉部〉

医師の確保・定着と偏在解消を図るため、信州医師確保総合支援センターを中心とした研修医・医学生等へのキャリア形成支援や産科医を増やす取組等を実施

[医学生修学資金等貸与者総数:126人(平成27年度)→147人(平成28年度)]

福祉人材確保対策事業 2億7681万円

〈健康福祉部〉

介護職員不足の解消とより多くの質の高い介護人材の確保のため、職業紹介や就職面接会の実施、資質向上を図る研修会を開催

[介護職員数:3.6万人(平成27年度)→3.8万人(平成28年度)]

5 賑わいある快適な健康長寿のまち・むらづくり

(1) 多くの人を惹き付け賑わいをもたらす都市・農山村の拠点整備の促進

空き家・空き店舗の活用

(新) 信州まちなかりノベーション推進事業 264万6千円

〈建設部〉

遊休不動産(空き家、空きビルなど)を活用した民間主導のまちづくりを推進するため、人材育成講座等を開催

(新) 空き家適正管理促進事業(あんしん空き家流通促進事業) 500万円

〈建設部〉

消費者が安心して空き家を購入出来る市場環境を整備するため、既存住宅現況検査費用及び既存住宅瑕疵担保保険料の一部を補助

[既存住宅現況検査実施戸数:50戸、瑕疵担保保険加入件数:50件(平成28年度)]

空き家適正管理促進事業(市町村空き家対策サポート事業) 66万9千円

〈建設部〉

空き家の適正な管理や円滑な利活用の促進のため、市町村が行う空き家対策を支援

[講習会参加市町村職員数:100名、派遣専門家数:20名(平成28年度)]

(新)「信州で始めるあなたのお店」応援事業 523万6千円

〈産業労働部〉

商店街の空き店舗を活用した起業を容易にするため、空き店舗オーナーと出店希望者とのマッチングを行う商店街を支援

[ウェブサイトの構築(平成28年度)]

コンパクトなまちづくり

(新) 長野県都市計画ビジョン策定事業 894万3千円

〈建設部〉

市町村による立地適正化計画を促進するなど、持続可能なコンパクトシティの実現を目指すため、県土全体のまちづくりの方向性を示した「長野県都市計画ビジョン」を策定

[立地適正化計画を策定する市町村数:0件(平成27年度)→7件(平成31年度)]

(新) 都市デザインアドバイザー事業 20万円

〈建設部〉

まち・むらづくりを企画する市町村に、建築、まちづくり、景観などの分野の専門家をアドバイザーとして派遣し、良好な都市空間デザインやまちなみ景観づくりを支援

安心して暮らせるむらづくり

(新) 住民によるまち・むら活力確保支援事業 1000万円

〈企画振興部〉

暮らしの安心と地域の活力を確保するため、交流機能や窓口機能等を有する地域の拠点づくりを支援し、住民が主体となる小さな拠点を活かしたまちづくりの取組を推進

[小さな拠点形成数:40か所(平成31年度)]

重点「道の駅」整備事業 7350万円

〈建設部〉

交流機能を提供する小さな拠点を形成するため、重点「道の駅」を整備

[地方再生拠点数:2か所(平成29年度)]

(新) 市町村の広域連携推進事業 2750万円

〈企画振興部〉

広域単位での連携した地域づくりを促進するため、国の広域連携の支援制度が適用されない地域で市町村が行う連携事業に対して支援

[圏域全体の活性化に取り組む圏域数:4圏域(平成26年度)→8圏域(平成28年度)]

元気な地域づくり人材育成事業 313万3千円

〈企画振興部〉

地域づくりを担う人材育成のため、現場での実践を通じた地域づくりリーダー育成講座の開催及び県内で活躍する地域おこし協力隊の活動ステージに応じた研修等を実施

[地域の課題解決策を具体化するために立案された事業数 3件以上/年(平成28年度)]

[地域おこし協力隊員数:112人(平成26年)→240人(平成31年度)]

地域発 元気づくり支援金 8億5000万円

〈企画振興部〉

地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業の立ち上げを支援

[平成25年度制度改正以降に地域発元気づくり支援金を新たに活用した団体数:986(平成27年度末)→増加]

(2) 地域公共交通の充実による生活・観光の利便性向上

(新) 地域交通ベストミックス構築事業 840万2千円

〈企画振興部〉

地域を支える快適で持続可能な交通体系を実現するため、地域交通の最適化に向けた取組を進める市町村を支援

[県民一人当たり公共交通機関利用回数:48.2回/人(平成25年度)→49.9回/人(平成30年度)]

県有民営による幹線バス路線確保対策事業 5300万円

〈企画振興部〉

県がバスを所有し、乗合バス事業者が運行する「公有民営」の手法により、県内幹線バス路線の基盤を強化

[地域間幹線バス路線数の維持:29系統(平成28年度)]

(3) 超高齢社会に適応した健康的で安心できるまち・むらづくりの推進

信州ACE(エース)プロジェクト推進事業 2214万4千円

〈健康福祉部〉〈教育委員会〉

県民一人ひとりの健康を更に増進するため、企業や市町村、関係団体などと連携し、「健康経営」「健康地域づくり」「健康教育」等の視点に沿った取組を実施

[運動に関する取組を行っている人の割合:62.6%(平成26年度)→70.6%(平成28年度)]

[食生活に関する取組を行っている人の割合:84.6%(平成26年度)→増加(平成28年度)]

学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業 409万3千円

〈教育委員会〉

子どもたちが望ましい食習慣を身に付け、健全な食生活を実践できるよう学校における食育を一層推進するため、3年ごとに実施している児童生徒の食に関する実態調査に加え、新たに高校生を対象とした調査を実施

[毎日朝食を食べる児童(小6)の割合:89.9%(平成27年度)→92.2%(平成28年度)]

[毎日朝食を食べる生徒(中3)の割合:85.2%(平成27年度)→86.2%(平成28年度)]

地域包括ケア構築推進事業 4587万4千円

〈健康福祉部〉

医療、介護、生活支援等が切れ目なく提供される「地域包括ケア体制」の構築を推進するため、中山間地域において不足している在宅サービスの拡充を図るとともに、認知症になっても初期段階で適切な支援に結び付ける体制を整備

[地域包括ケア体制整備に取り組む日常生活圏域:87%(平成27年度)→94%(平成28年度)]

へき地医療拠点病院運営事業補助金 2493万3千円

〈健康福祉部〉

中山間・人口減少地域における医療ニーズに応えるとともに、人口減少に歯止めをかけるため、へき地医療拠点病院が行う、へき地診療所への医師派遣及び巡回診療の運営費に対して補助を実施

[支援が必要なへき地医療拠点病院への補助実施施設数の割合:3/5(平成26年度)→6/6(平成28年度)]

6 大都市・海外との未来志向の連携

(1) 長野県の優位性を活かした二地域居住の促進

移住交流推進事業 9048万円(再掲)

〈企画振興部〉

本県と大都市等との二地域居住を促進するため、県内にも生活の拠点を置く県外住民を週末信州人等として登録するほか、推奨するシンポジウムを開催

・二地域居住の推進(週末信州人等の登録)

[週末信州人等登録者数:350人(平成27年度～平成31年度累計)]

ときどき&おためしナガノ 2802万円(再掲)

〈産業労働部〉

ITを中心としたクリエイティブ人材の県内集積を図るため、住宅・オフィス等の提供により県内で生活し働く「おためし」の機会を提供

[おためし移住件数:25件(平成27年度～平成31年度累計)]

(新) 信州木のある暮らし推進事業 2573万8千円

〈建設部〉

二地域居住希望者に向けて長野県の気候風土に適したコンパクト住宅を提案するため、市町村の宿泊体験施設等の整備を支援するほか、モデルプラン提案プレゼンテーションを開催

[プレゼンテーション来場者数:60人(平成28年度)]

(2) 本社機能・研究所の誘致

(新) 長野県魅力発信立地セミナー開催事業 252万6千円

〈産業労働部〉

本社等の企業誘致を促進するため、金融機関や大学等と連携し、県外企業向けに長野県の魅力を発信するセミナーを開催

[本社等移転促進助成金認定件数:2件(平成27年度見込)→3件(平成28年度)]

ICT産業等立地助成金 920万円

〈産業労働部〉

ICT産業等のサービス業の立地を促進するため、県内に事業所等を新設して事業を行う企業に対して建物・設備の取得費用等の一部を助成

[助成件数:0件(平成26年度)→1件(平成28年度)]

本社等移転促進助成金 1660万円

〈産業労働部〉

本社等の誘致を推進するため、国制度の対象外となる小規模な本社等の移転に対する県独自の助成金を交付

[本社等移転促進助成金認定件数:2件(平成27年度見込)→3件(平成28年度)]

(3) 学校交流や海外行政機関との連携など大都市・海外との互恵関係の構築

(新) 海外連携促進事業 2746万6千円

(産業労働部)

人口減少による国内市場の縮小やTPPの大筋合意を契機とする経済のグローバル化へ対応していくため、海外の特定地域との互恵的な経済交流を通じ、県内事業者の海外取引拡大や貿易の多角化を促進

[新たな有望市場での商談会開催件数:1件(平成28年度)]

[経済交流覚書(協定)の締結:1件(平成28年度)]

グローバル新市場開拓推進事業 1億3967万7千円

(産業労働部)

県内企業の販路開拓や海外展開を促進するため、国内外の展示会への出展支援や専門家等による相談、助言等を実施

[海外商談件数(工業製品):162件(平成27年度見込)→264件(平成28年度)(工業製品・食品)]

(新) 信州花き輸出拡大・新需要創出事業 1412万1千円(再掲)

(農政部)

花き産業の発展を図るため、セミナーや商談会等の開催による輸出拡大と、日常生活における活用や実需者と連携した新商品の開発による新たな需要創出を促進

[花き産出額:143億円(平成26年度)→160億円(平成28年度)]

「長寿世界一NAGANOの食」輸出拡大事業 732万円

(農政部)

県産農産物・加工食品(6次産業化産品)を、「長寿世界一NAGANOの食」として海外への売り込みを図るため、長野県農産物等輸出事業者協議会の取組への支援を強化し、安定的で継続的な商業ベースの輸出拡大を推進

[農産品の輸出額:2億600万円(平成26年度)→3億1500万円(平成28年度)]

長野・オーストリア林業技術交流事業 300万円

(林務部)

高収益・自立型の林業構造確立に資するため、林業立国オーストリアとの技術交流を通じて先進的技術の導入、人材育成等を実施

[県内現地研修会等参加者数:630人(平成28年度)]

(新) 外国人旅行者倍増に向けた誘致強化事業 5000万円(再掲)

(観光部)

平成31年までに外国人延宿泊者数を132万人とするため、石川県、富山県等と連携して新たなゴールデンルートの構築に取り組むとともに、本県の強みをSNS等の新たなメディアを活用して集中的に発信

[外国人延宿泊者数:66万人(平成26年)→92万人(平成28年)]

戦略的な外国人旅行者の誘致推進事業 3844万円(再掲)

(観光部)

中長期的に増加が見込まれる訪日外国人旅行者を県内へ誘致するため、東アジアや東南アジア等の市場を主なターゲットに、市場の特性に応じた効果的なプロモーションを展開

[外国人延宿泊者数:66万人(平成26年)→92万人(平成28年)]

※掲載の各事業の予算要求内容に対する御意見・御要望については、平成28年1月15日(金)までに下記連絡先にお寄せください。
長野県企画振興部総合政策課地方創生・計画担当 FAX 026-235-7471 メール seisaku@pref.nagano.lg.jp